

Adobe Illustrator® Plug-ins

FILTERiT4

について

(インストール方法など)

目次

ライセンス条項 —3

はじめに —4

必要システム構成 —5

インストール方法 —6

ツールパレットに追加される機能 —16

フィルタ・メニューに追加される機能 —17

効果メニューに追加される機能 —19

ウィンドウ・メニューに追加される機能 —20

サポートについて —22

ライセンス条項

●使用許諾契約

- 1) このパッケージにおさめられているコンピュータ・ファイル（以下本ソフトウェア）および付属書類等のすべての著作権は、有限会社ナカエソフトウェア開発（以下弊社）にあります。
- 2) 本ソフトウェアをデコンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブルするなど本プログラム以外の形式に変換することは禁止します。
- 3) 本ソフトウェア、あるいはその一部を修正、改作、賃貸、リース、販売または本ソフトウェアあるいはその一部に基づく派生的製品の製作をおこなうことはできません。
- 4) バックアップ目的以外に本ソフトウェアの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 5) 本ソフトウェアは、コンピュータ 1 台につき 1 セット購入が原則になっております。

●製品の保証

本ソフトウェアが記録されているメディアの不良により本ソフトウェアを正常に使用できない場合は、本ソフトウェア購入後 90 日以内であれば、弊社の責任において本ソフトウェアが記録されているメディアのみ無償で正常なものと交換させていただきます。ただし、本ソフトウェアを運用した結果の影響についてはいっさい責任を負いかねます。

●終了

本ライセンスは、その終了時まで有効です。本ライセンスの条項に従わなかった場合には、弊社からの通知を要することなく本ライセンスは直ちに終了します。終了時には、本ソフトウェア、付随する全ての書面およびそれらの複製物を破棄しなければなりません。本ソフトウェアおよびそのすべての複製物を破棄することにより、いつでも、本ライセンスを終了させることができます。

はじめに

「FILTERit4（フィルタイット4）」は、Adobe Illustrator のプラグイン（機能拡張）モジュールです。

この書類の記述内容およびこの製品の使用に当たっては、OS および Adobe Illustrator などのソフトウェアが既に適切にセットアップされ、これらの基本的な取り扱いを一通り習得されていることを前提にしています。

この書類では「FILTERit4」のインストール方法およびインストールされる主な機能について簡単にご紹介します。

この製品に関するお問い合わせについては、「サポートについて」のページをご覧ください。

必要システム構成

・ Mac 版

Adobe Illustrator 8-10 / CS-CS6 / CC-CC2015 日本語版が動作する環境

・ Windows 版

Adobe Illustrator 8-10 / CS-CS6 / CC-CC2015 日本語版が動作する環境

※ Illustrator のバージョンによって対象 OS が異なりますのでご注意ください。

CS6/CC-CC2015用FILTERiT4のインストール方法については別の書類
「CS6 / CC-CC2015用インストール方法.pdf」をご覧ください。

インストール方法

ご利用の PC には管理者権限でログイン（ログオン）しておいてください。

インストール先となる Adobe Illustrator（以下単に Illustrator）が起動中なら、いったん終了してください。

CS6/CC-CC2015用FILTERit4のインストール方法については別の書類「CS6 / CC-CC2015用インストール方法.pdf」をご覧ください。

1)

ご利用の PC のドライブに製品版 FILTERit4 の CD-ROM が入っていることをご確認ください。最終ステップでのライセンス認証が完了するまで CD-ROM は取り出さないでください。ただしダウンロード版の場合は不要です。

2)

ご利用の Illustrator の「プラグイン」（Plug-ins または Plug-ins.localized）フォルダを開きます。Illustrator のインストール場所がデフォルト（既定場所）の場合、以下のようにフォルダ（ディレクトリ）階層をたどって開いてください。

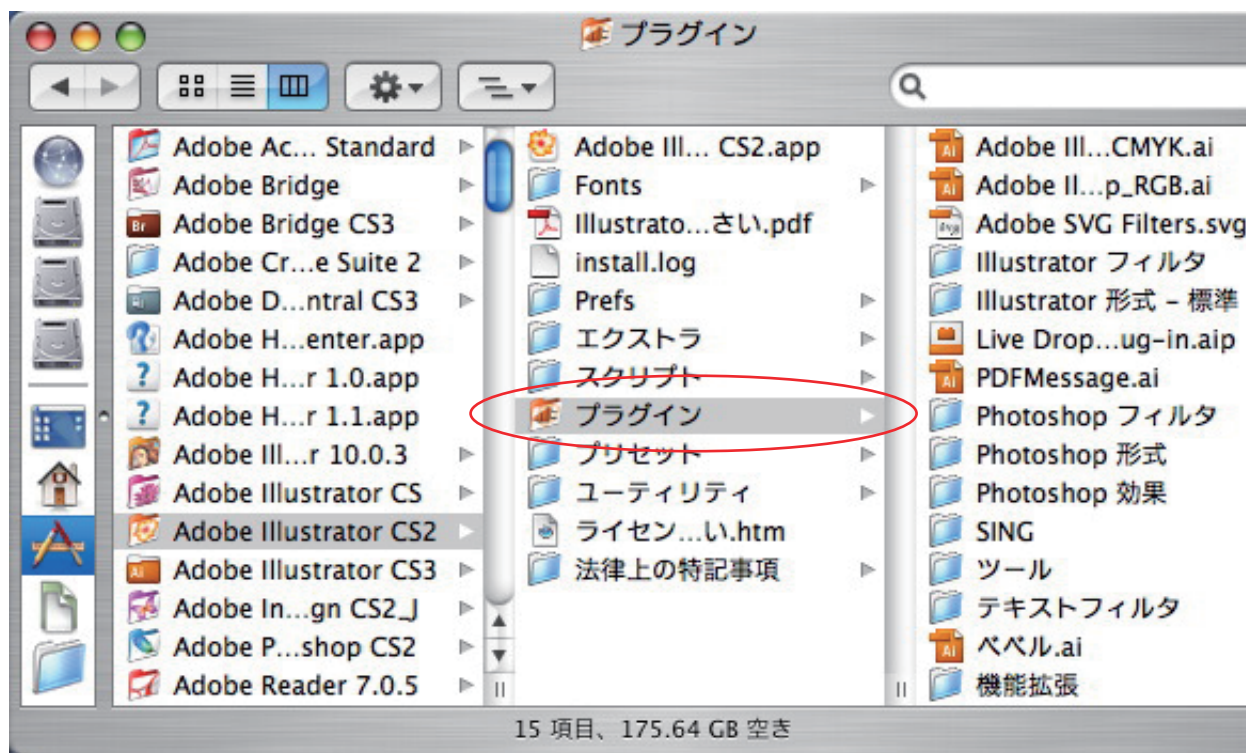
Mac OS X の場合：

アプリケーション [Applications] > Adobe Illustrator X > プラグイン [Plug-ins.localized]

Mac OS 9 の場合：

Applications (Mac OS 9) > Adobe Illustrator X > プラグイン

X はバージョン表記、[] 内は別表記



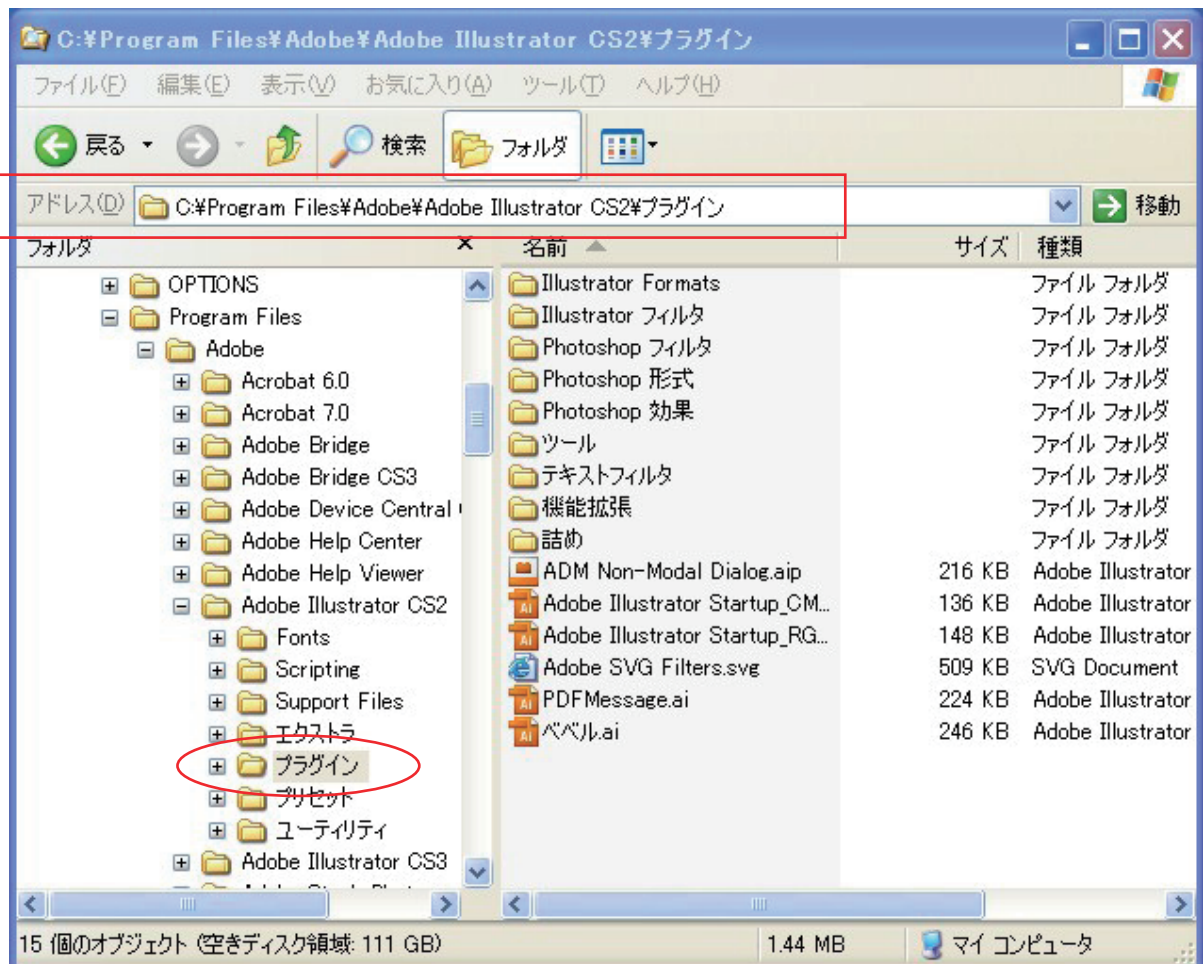
< Mac OS X で Illustrator CS2 のプラグイン・フォルダを開いた例 >

Windows の場合：

C: ドライブの

Program Files > Adobe > Adobe Illustrator X [Illustrator X] > プラグイン [Plug-ins]

X はバージョン表記、[] 内は別表記



< Windows XP で Illustrator CS2 のプラグイン・フォルダを開いた例 >

3)

もし「プラグイン」(Plug-ins または Plug-ins.localized) フォルダ内に FILTERi4 のデモ版や旧版のフォルダが存在する場合にはデスクトップに移動してください。

この時の待避フォルダが FILTERi4.2 以降でかつ Mac 版 Illustrator 8/9 用の場合には同フォルダ内にプリセット用フォルダ「FILTERi4 User Settings」が作成されていることがあります。これを継続利用するには付属書類「FILTERi4 ヘルプ抜粋 .pdf」の「プリセットメニュー」のページをお読みください。

4)

「FILTERit4.xJ_Mac / Win」(xはマイナーバージョン番号)フォルダ内にある次の名称のフォルダを、「プラグイン」(Plug-ins または Plug-ins.localized) フォルダ内へコピーしてください。

Mac 版 Illustrator CS3 / CS4 / CS5 の場合：

「FILTERit4.xJ for AICS3CS4CS5」フォルダ

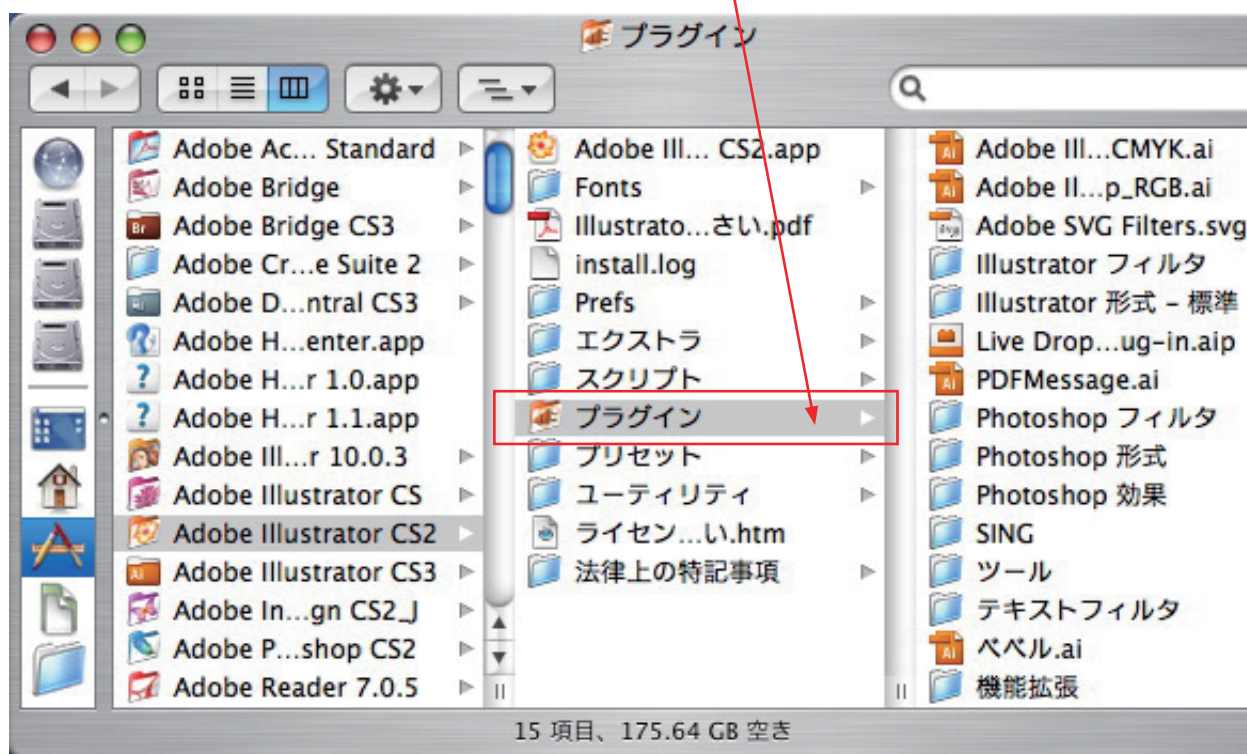
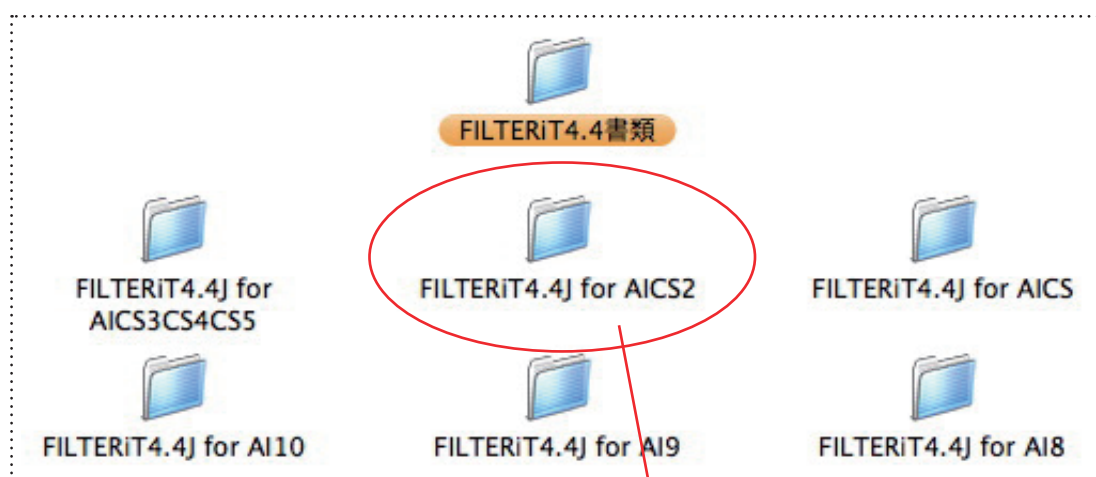
Mac 版 Illustrator CS2 の場合： 「FILTERit4.xJ for AICS2」フォルダ

Mac 版 Illustrator CS の場合： 「FILTERit4.xJ for AICS」フォルダ

Mac 版 Illustrator 10 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI10」フォルダ

Mac 版 Illustrator 9 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI9」フォルダ

Mac 版 Illustrator 8 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI8」フォルダ



< Mac OS X の Illustrator CS2 での例 >

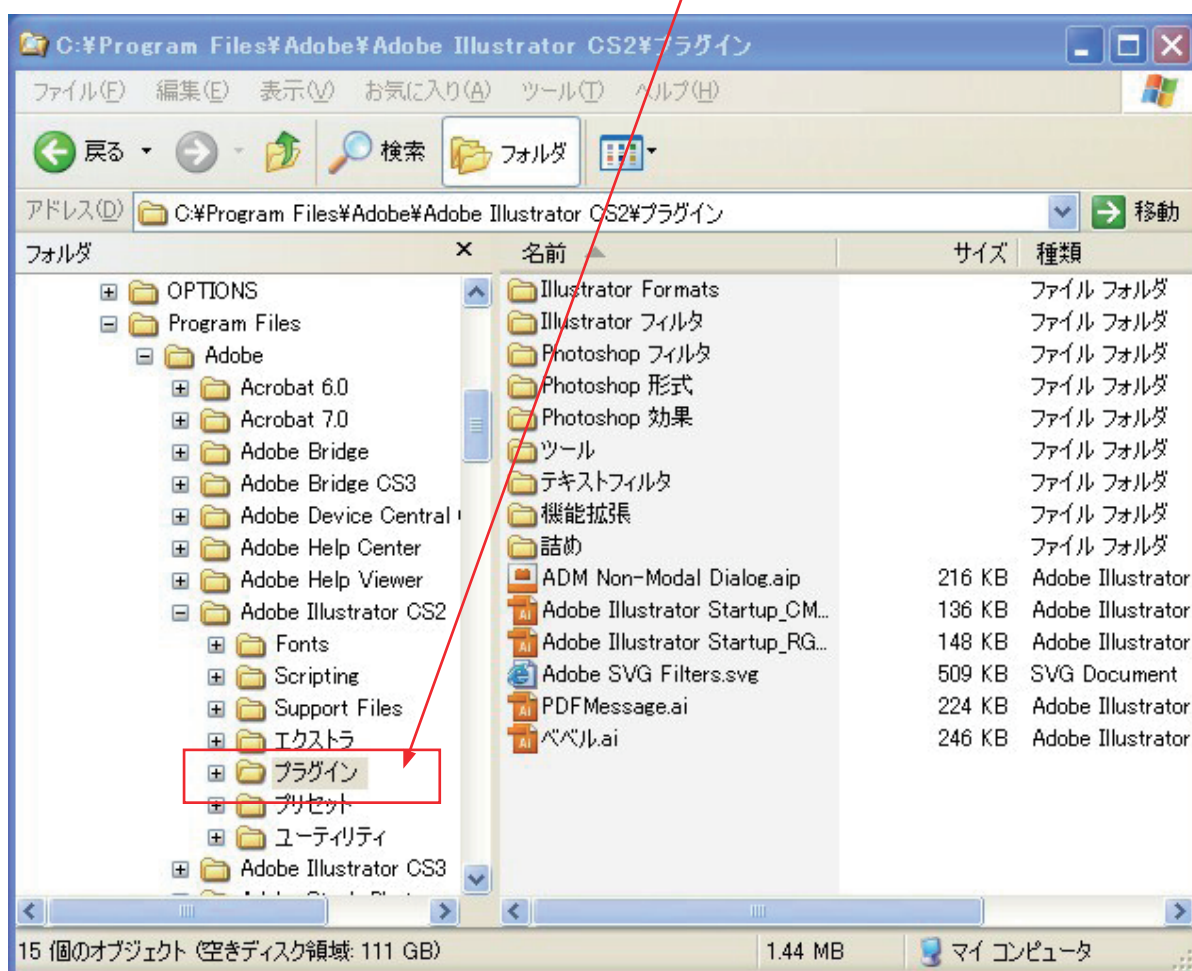
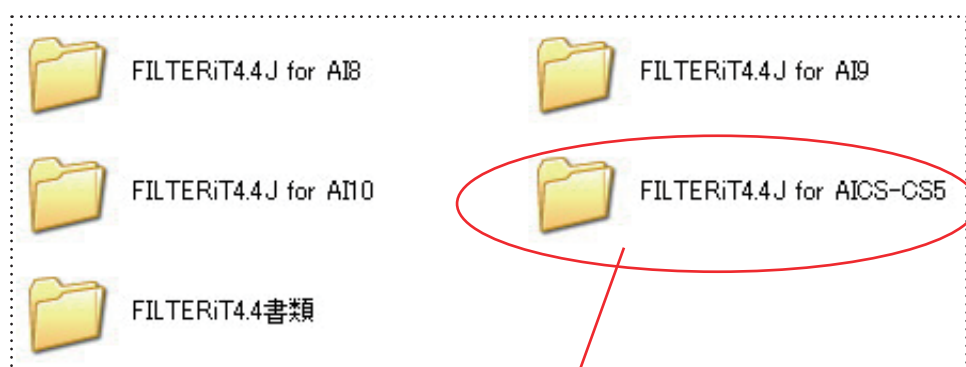
Windows 版 Illustrator CS / CS2 / CS3 / CS4 / CS5 の場合：

「FILTERit4.xJ for AICS-CS5」フォルダ

Windows 版 Illustrator 10 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI10」フォルダ

Windows 版 Illustrator 9 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI9」フォルダ

Windows 版 Illustrator 8 の場合： 「FILTERit4.xJ for AI8」フォルダ



< Windows XP の Illustrator CS2 での例 >

Windows Vista / 7 環境では、コピー時にアラートが表示されることがありますが、「続行」などの肯定ボタンをクリックしてコピーを完了してください。

5)

Illustrator を再起動してください。初回使用時には認証ダイアログが表示されますので、製品パッケージに付属のシリアル番号を入力してください。

ダウンロード版の場合は、このダイアログの入力後 OK ボタンをクリックするとユーザ登録手順に移ります。インストール先の PC がインターネット接続環境にない場合は、別途下記アドレスにアクセスして先に登録を済ませてください。

https://flashbackj.com/user_nsd/

6)

ステップ 3) で、デスクトップに待避していただいた FILTERiT4 のデモ版または旧版のフォルダについては、ステップ 3) で述べたケースを考慮の上、不要なら削除してください。

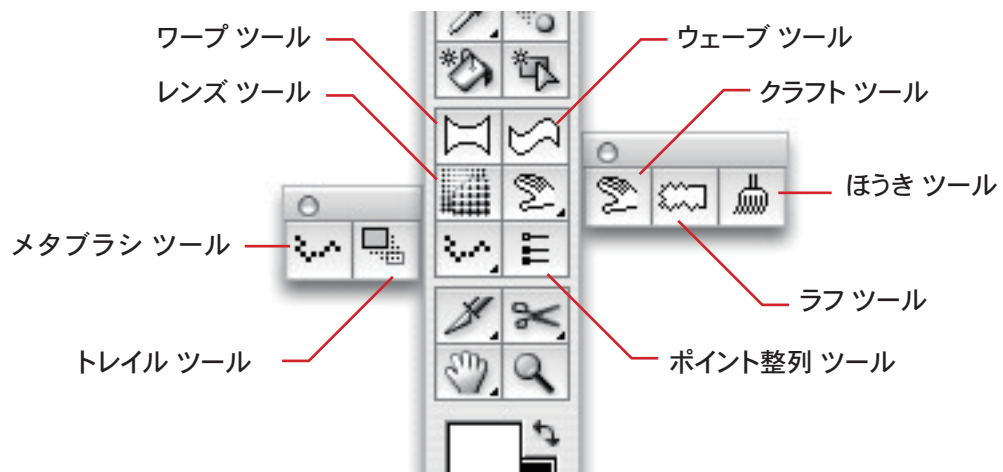
以上でインストールは終わります。インストール内容については次ページ以降の図版※などと照らし合わせてご確認ください。

※本ガイドの図版に関して、OS および Illustrator のバージョンの違いによって、ウィンドウ枠やボタンの外観等がご利用のものとは異なって見える場合がありますが、機能的には同等です。

<ご注意> Illustrator CS4 / CS5 では、フィルタ・メニューはオブジェクト・メニュー内にあります。

・ Illustrator のツール・パレットに追加される機能

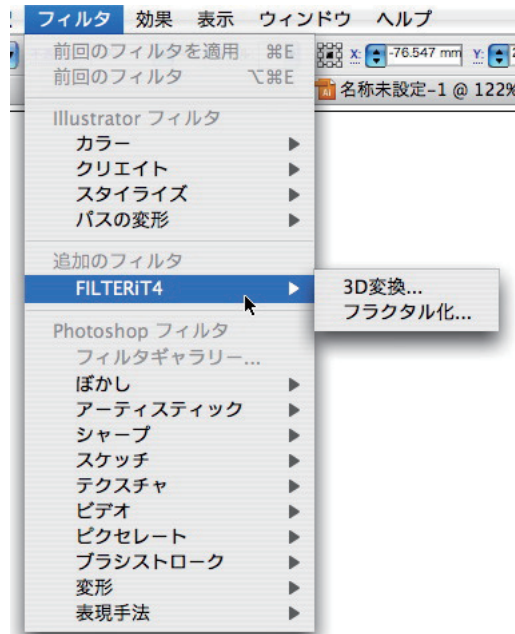
ツールアイコンの右下の三角マークは複数のツールがあることを示しています。
ポイント整列ツール以外はツールアイコンを選ぶと同時に専用パレットが現れます。



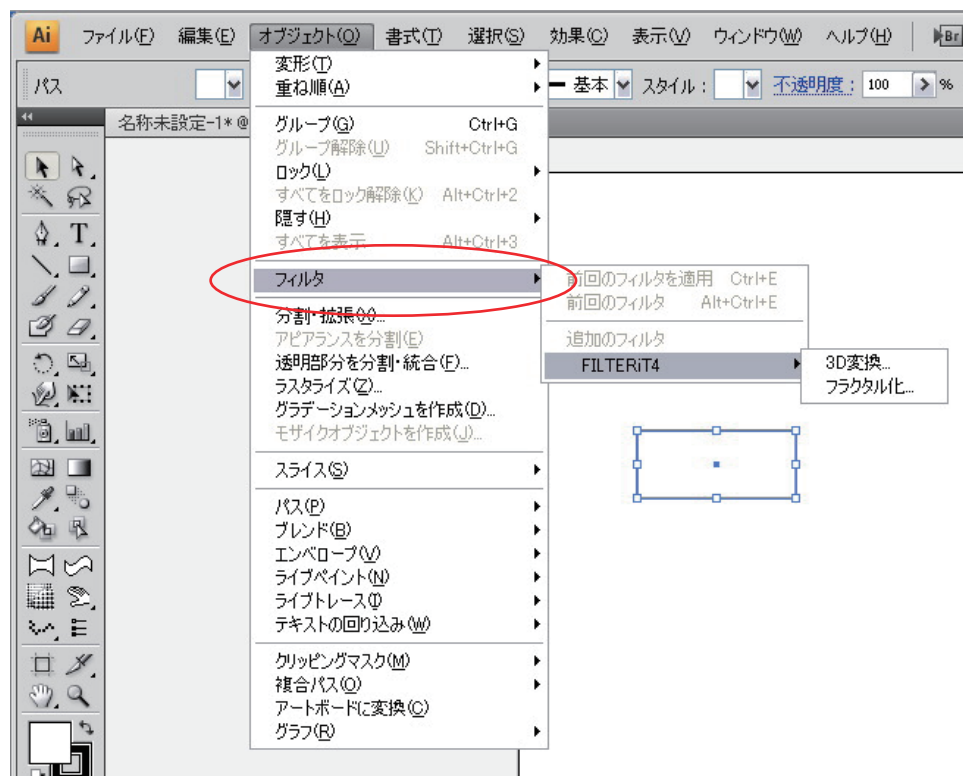
・ Illustrator のフィルタ・メニューに追加される機能

各メニューを選ぶと専用ダイアログ・ウィンドウが現れます。

<ご注意> Illustrator CS4 / CS5 では、フィルタ・メニューはオブジェクト・メニュー内にあります。(下図参照)



< Illustrator CS3 までのフィルタ機能追加位置 >



< Illustrator CS4 / CS5 のフィルタ機能追加位置 >

- ・ Illustrator の効果メニューに追加される機能（Illustrator 8.0 にはありません）

メニューを選ぶと専用ダイアログ・ウィンドウが現れます。

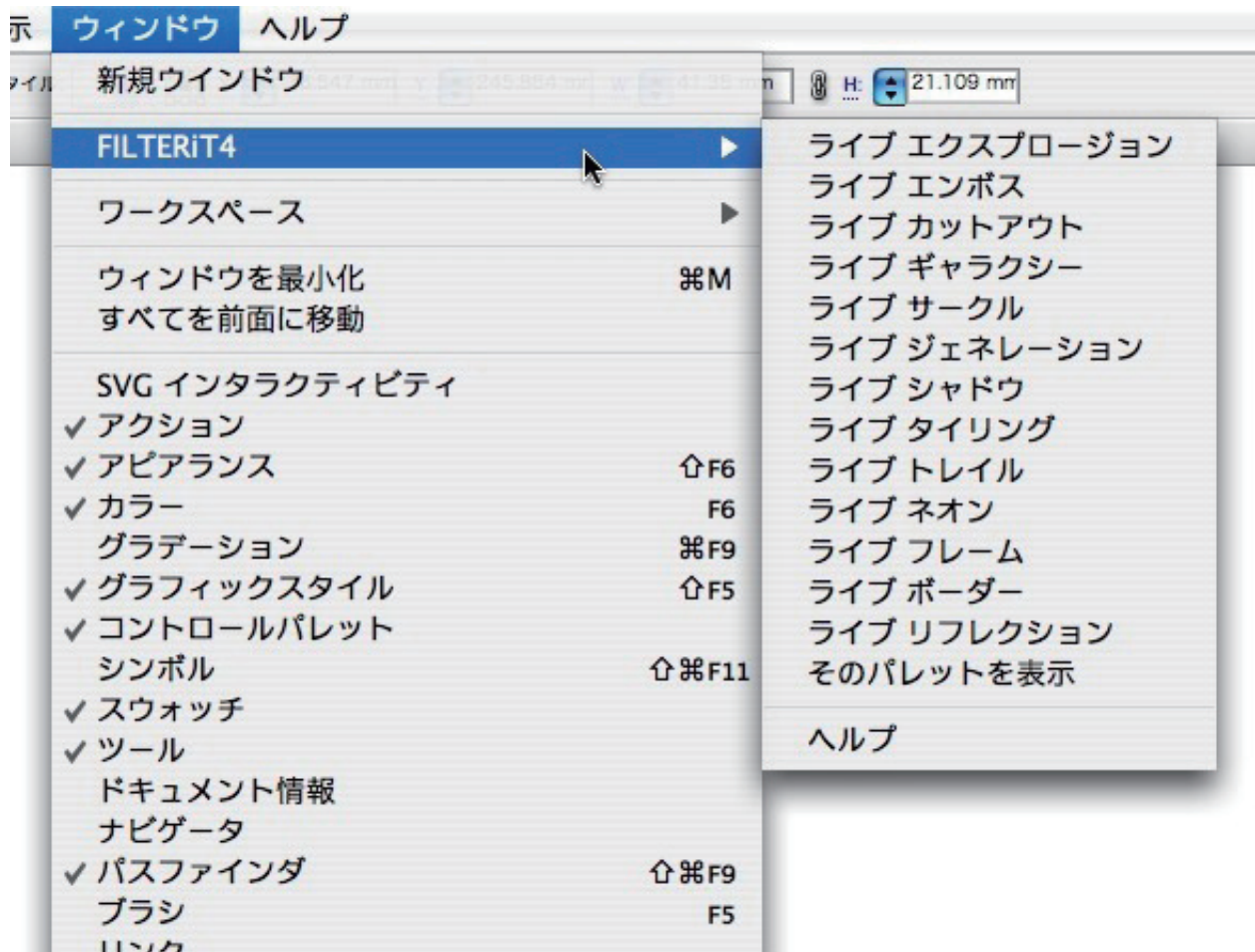


・ Illustrator のウィンドウ・メニューに追加される機能

各メニューを選ぶ（チェックマークが付く）と専用パレットが現れます。

各「ライブ ...」はダイレクト コマンドではありません。それぞれ先ず専用のパレットを表示します。

初めの場合は、同メニューの「ヘルプ」を選択してヘルプパレットを表示し、「ライブ プラグイン全般 1/2,2/2」のページでまず概要を掴んでください。



インストールが完了したら...

まず、「FILTERiT4」のパレットまたはダイアログ・ウィンドウが現れたらウィンドウ上の「?」ボタンを押してみてください。このボタンは、ウィンドウ・メニューの「FILTERiT4・ヘルプ」コマンドを実行し該当項目のページを開く(*)ためのショートカットです。ただし、パレットを持たない「ポイント整列ツール」のヘルプ項目にジャンプするには、ツールアイコン自体をダブルクリックしてください。

パレット形式の FILTERiT4 ヘルプは、その内容を参照しながら Illustrator 上の作業ができます。

付属書類の「FILTERiT4 ヘルプ抜粋 .pdf」は、このヘルプパレットの内容を抜粋したものです。

また、「FILTERiT4」の機能を簡単にお試しいただくために機能適用前のオブジェクトを配置したファイルを「トライアルファイル」フォルダ内に用意してあります。

以後のページには、これらの機能の簡単な紹介があります。また、その後のページには「FILTERiT4」のサポートに関する情報が記載されていますので必ずお読みください。

(*) ヘルプ・ウィンドウ上部に機能項目名を示すポップアップメニューがありますが、これで各該当機能のページへ任意にジャンプすることができます。

ツールパレットに追加される機能

- ・ワープ ツール（エンベロープ加工） 44 種
- ・ウェーブ ツール 10 種
- ・レンズ ツール 4 種
- ・クラフト ツール 4 種
- ・ラフ ツール
- ・ほうき ツール 4 種
- ・メタブラシ ツール
- ・トレイル ツール
- ・ポイント整列 ツール

このうち「ワープ ツール」、「ウェーブ ツール」、「レンズ ツール」、「クラフト ツール」は、Illustrator のプラグインとしては世界初の FILTERiT ver1.0 から受け継いできたベジェ曲線変形アルゴリズムをさらに洗練、高速化することにより実現できたものです。

特に「ワープ ツール」、「ウェーブ ツール」は、インターフェースのシンプルさと数理的に正しく美しい変形によって、これまでのエンベロープ加工とは一線を画すものです。すなわち、書類上のパスを直接ドラッグするだけで微調整や修正を一切必要としない形状が即座に得られます。

また、「レンズ ツール」は、書類上のパスにオーバーラップ（ドラッグ）させればリアルタイム処理でレンズを通して見た効果を確認できます。ドラッグしながらレンズ形状を変えることもできます。

一方「クラフト ツール」を使えば、やはりマウスドラッグによりパスの一部を引っ張ったり、押し込んだり、膨らませたり、ねじったりなどの手工芸的な変形を施すことができます。

「ラフ ツール」は Illustrator 標準の「ラフ フィルタ／効果」のツール版とでも言えるものです。「ラフ ツール」は指定の円形領域内だけに適用できます。

「ワープ ツール」から「ほうき ツール」まではオプションとしてトレース機能を持っています。これをオンにすればいろいろなモードで変形過程の軌跡を残すことができます。このトレース機能を使えば、例えば Illustrator9 以降の透明指定を併用してモーション・ブラーのような動きのある表現が可能になります。また Web などのアニメーション効果の素材などを簡単に作ることもできます。

詳しくはヘルプ・ウィンドウをご覧ください。

フィルタ・メニューに追加される機能

＜ご注意＞ Illustrator CS4 では、フィルタ・メニューはオブジェクト・メニュー内に移りました。

- ・ 3D 変換 12 種
- ・ フラクタル化

このうち「3D 変換」には次の 12 種類のパス変形機能があります。これも Illustrator のプラグインとしては世界初の FILTERiT ver1.0 から受け継いできたベジェ曲線変形アルゴリズムをさらに洗練、高速化することにより実現できたものです。通常の 3D ソフトとは異なるテイストを持つ変形パスを遥かに簡便にかつスピーディに得られます。

またこれらは、変換後の XYZ（大文字）軸廻りの回転だけではなく、変換前の xyz 軸（小文字）りの回転を与えることもできますので、非常に多彩な変形を施すことができます。

【回転】

オブジェクトに座標軸廻りの回転を与えます。

【ツイスト】

X 軸廻りに捻るような効果を与えます。

【扇形】

扇形に変形します。

【スクリュー】

扇形から派生したフィルタで、Z 方向の引っ張り量を指定できますので、コイル状のような変形ができます。

【スピン】

旋回する効果を与えます。

【ウェーブ（水平垂直）】

X Y 方向に正弦波状に変形します。

【ウェーブ（前後）】

Z 方向に正弦波状に変形します。

【ウェーブ（同心円）】

これも Z 方向に正弦波状に変形しますが、指定の中心から放射状に変形します。

【球面】

球面に変形します。

【輪環面】

浮輪状に変形します。

【らせん環面】

輪環面から派生したフィルタで、環断面をらせん状に延ばします。

【円筒・円錐面】

扇形から派生したフィルタで、変換前の x（小文字）軸廻りの回転角を変えることにより円筒面や円錐面になります。

一方の「フラクタル化」は、選択パスのセグメントを指定のジェネレータで置き換えます。Illustrator 標準フィルタの「ジグザグ」と「ラフ」を足してさらに発展させたような効果を得られます。

効果メニューに追加される機能

※このメニューは Illustrator8.0 にはありません。

・フラクタル化

これは、選択パスまたはテキストのセグメントを指定のジェネレータで置き換えます。フィルタのフラクタル化との違いは、こちらはテキストにも直接適用できることとライブ・エフェクトであることです。したがって **Illustrator 9.0 以降の「アピアランス」や「スタイル」機能と併用してより多彩な使い方が可能です。**

Illustrator 9.0 以降の「フィルタ」と「効果」のより詳しい違い、および「アピアランス」や「スタイル」パレットの使い方については Illustrator 9.0 以降のマニュアルをよくお読みください。

ウィンドウ・メニューに追加される機能

- ・ライブ エクスプロージョン（爆発）
- ・ライブ エンボス（浮き彫り）
- ・ライブ カットアウト（切り抜き）
- ・ライブ ギャラクシー（星雲）
- ・ライブ サークル
- ・ライブ ジェネレーション（自己増殖）
- ・ライブ シャドウ
- ・ライブ タイリング
- ・ライブ トレイル（足跡）
- ・ライブ ネオン
- ・ライブ フレーム（枠飾り）
- ・ライブ ボーダー（フチ効果）
- ・ライブ リフレクション（鏡像）
- ・そのパレットを表示
- ・ヘルプ

各「ライブ ...」はダイレクト コマンドではありません。それぞれ先ず専用のパレットを表示します。

初めての場合は、同メニューの「ヘルプ」を選択してヘルプパレットを表示し、「ライブ プラグイン全般 1/2,2/2」のページでまず概要を掴んでください。

また、メニュー項目にはすべて「ライブ」という接頭語がついていますが、これは次のことが可能であることを意味しています。

エフェクト適用後にオブジェクトを操作（形状や色を変更）してもその結果がリアルタイムに反映される。

例えば、「ライブ ネオン」ではベース色を変更すれば、その階調色が即座に更新されます。ハイライト色を変更しても同様です。ベース色とハイライト色とを一瞬でチェンジできますし、線種の変更も同様です。

従来のプラグインでは効果を見て気に入らなければいったん取り消してやり直しを行っていたことです。

また、「ライブ サークル」のように一見単純なものもありますが、ここでいうライブ機能が顕著に生きる例のひとつです。なぜなら、全体の構成を見ながら設定パレットでオブジェクトの配置数を増やしたり、元の単位となるオブジェクトの形状や色

を変更すれば一瞬でそれが構成するサークル全体に反映されるからです。

これらのライブ・オブジェクトは、各パレットの「拡張」ボタンか、Illustrator の「分割・拡張」コマンドで通常の個々のオブジェクトにすることができます。

なお、**FILTERi4 のライブ・プラグインはすべて、Illustrator のアクション機能（操作の記録と再生）にも対応しています。**

詳しくはヘルプ・ウィンドウをご覧ください。

<ご注意>

FILTERi4 バージョン 4.1.3 以前で適用したライブ・オブジェクトを含むファイルや、本バージョンのライブ・プラグインを適用したライブ・オブジェクトを含むファイルを、別バージョン (OS) の Illustrator で開くとアラートが表示されます。そのようなオブジェクトは「拡張」することをお勧めします。「拡張」は Illustrator のメニュー・コマンドでもできます。

サポートについて

本製品に関するお問い合わせは下記の通りお願い致します。

●お問い合わせの前に

- ・ ご質問の前に、本書類またはヘルプをよくご覧下さい。
- ・ 以下の場合には、お問い合わせに対する回答ができませんのでご了承ください。
 - 1) お問い合わせの内容に対する不備
 - 2) OS や Adobe Illustrator そのものに関するご質問
 - 3) 本製品の指定環境外でのお問い合わせ
 - 4) 本製品の内部的な非公開情報に関するご質問

●お問い合わせ先

製品のサポートは、以下の窓口にてお受け付けしております。

(株)フラッシュバックジャパン 取扱製品サポート
<http://www.flashbackj.com/support/>

※ご意見、ご要望等も是非およせください。貴重な資料として今後の製品開発に反映させていただきます。

Copyright 1994-2015 有限会社ナカエソフトウェア開発 All rights reserved.

FILTERiT は有限会社ナカエソフトウェア開発の商標です。

Adobe, Illustrator は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の登録商標です。

Mac, Mac OS は Apple, Inc. の登録商標です。

Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

その他全てのブランド名または製品名はそれらの所有者の商標もしくは登録商標です。

企画・開発・発売： 有限会社ナカエソフトウェア開発
総販売代理店・サポート： 株式会社フラッシュバックジャパン